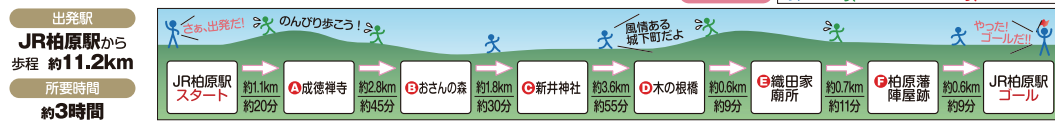


兵庫エリア 柏原コース

# 城下町の風情を味わいながら歩く







## 柏原駅から山陰、山陽と京を結ぶ道を歩く

里の風景を楽しみながら、陣屋町として栄華を誇っていた城下町へ。織田一族、田ステ女やおさんといった、この地にゆかりのある人々の思いをたどれば、時代の流れを感じずにはいられない。

丹波の森公園に向かう農道沿いの風景

### 柏原名物 コレが人気の おみやげ・食事処

**中島大祥堂 丹波本店**  
なかじまたいしょうだん ばんぱほんてん

丹波の実りを生かした、お菓子和食事が存分に楽しめるお店。

【販売】平日：11時～17時 / 土・日曜日、祝日10時～17時30分  
【カフェ】平日：11時～17時 / ビック：15時L.O. / 土・日曜日、祝日11時～17時30分 (17時L.O.)  
※水曜日、年末年始、夏季休業あり  
☎0795(73)0160

(2020年6月現在の情報です)

**いもくり**

自社栗園で収穫した丹波栗と、なる和金時芋を使用した焼き菓子。しっとりとした素朴な、あざのこない味わいが人気。

3個入り 702円～

**ピッツァ&ドリンクセット**

地元産中心の食材をのせた、薪窯ナポリピッツァ(約28cm)のセット。もっちりとした食感がおいしい。

平日は1,296円～2,268円 土・日曜日、祝日は1,620円～2,268円  
※ランチタイムは、いろいろなセットメニューがある

### 見ると楽しめる 歳時記

● 毎月18日	厄除月次祭 (柏原八幡宮)
● 2月17・18日	柏原厄除大祭 (柏原八幡宮)
● 5月第2日曜日	田ステ女俳句ラリー
● 5月第4日曜日	石見守杯争奪 囲碁かいばら大会
● 8月13・14日	ふるさと丹波夏まつり
● 10月	秋まつり(新井・八幡神社など)
● 10月中旬	柏原藩織田まつり
● 10月中旬	丹波柏原 うまいもんフェスタ

### ここにも寄りたい

田ステ女木彫像

柏原藩に代表される町の歴史、民俗、考古などに関する資料を収集保存、展示。資料館は、国指定史跡の柏原藩陣屋跡(P69参照)に隣接している。館内の常設展は、柏原藩や藩主織田家についてなど、5つのテーマに分けられており、丹波地方の藩政・城下町のことがよくわかる。また、柏原出身の江戸中期の俳人「田ステ女」の貴重な遺品を集めた田ステ女記念館も資料館に併設されているので、あわせて見学してみよう。

柏原藩や城下町の歴史を紹介  
**柏原歴史民俗資料館(田ステ女記念館)**  
かいばられきしみんぞくしりょうかん(でんすてじょねんかん)

☎9時～17時(受付は16時30分まで) ☎大人210円、中学生100円、小学生50円 ※柏原藩陣屋跡にある表御殿は、資料館入館券の購入により入場可 ☎3日曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日～1月3日 ※展示替えにより臨時休館あり ☎0795(73)0177

(2020年6月現在の情報です)

## おすすめスポットガイド SPOT GUIDE



**織田家の菩提寺**  
◎**成徳禅寺** じょうとくぜんじ

織田信長の弟、織田信包(のぶかね)を祖とする織田家の菩提寺。当初は見性寺と称していたが、廃寺となり再興された際、3代信勝の戒名にちなんで現名に改称。境内には、丹波市指定文化財の元禄年間(1688～1704)建立と推定される信勝の宝篋印塔がある。



境内拝観自由 ☎0795(72)3866



**猿の木彫りは神の使い**  
◎**新井神社** にいじんじや

大新屋宇湯の森に鎮座。欽明天皇在位の6世紀頃の創建と伝わる。天正7年(1579)に明智光秀の高見城攻めがあり、兵火にかかって焼失。後に社殿が再建される寛文年間(1661～1673)には「神宮寺日吉山王鎮護寺」と称し、近江坂本の山王日吉大社の分霊を祀る。拝殿両側には、中井権次正貞作の一对の猿の木彫像がある。

境内拝観自由 ☎0795(72)0950



**近松門左衛門「おさん茂兵衛」の逃避行**  
◎**おさんの森** おさんのもり

近松門左衛門の「おさん茂兵衛」は、古典芸能でおなじみ。一番の見せ場ともいえるのが、この場所。京都の大店の美しい妻おさんが手代の茂兵衛と密通の疑いで、かけ落ち。茂兵衛の生まれ故郷である丹波への道中、この森まで逃げてくる…。最近では、恋の成就にと若者の参拝が多いとか。



**柏原のシンボル**  
◎**木の根橋** きのねばし

丹波市柏原支所庁舎跡の隣には、樹齢1000年以上とも推定される、ケヤキの巨木がある。木の根の1本が太く成長し、直下を流れる奥村川をまたいで対岸の地下にもぐり込み、自然の橋を形づくっていることから「木の根橋」(県指定天然記念物)といわれ、親しまれている

(2020年6月現在の情報です)



柏原藩を治めた織田家歴代藩主が眠る  
◎**織田家廟所** おだけぶしょうじよ

織田信休(のぶやす)を祖とする柏原藩主織田家の墓所。9代藩主信民(のぶたみ)までの歴代藩主とその一族が眠る。この廟所の近くには織田家の菩提寺、徳源寺があったが、明治維新後、廃寺に。現在は、この廟所のみ残されている。

境内拝観自由



全国でも貴重な陣屋遺構  
◎**柏原藩陣屋跡** かいばらはんしんやあと

元禄8年(1695)、柏原へ国替えになった織田信休は、正徳4年(1714)に陣屋を造営したが、文政元年(1818)に焼失。長屋門は、類焼を免れた唯一、創建当時のまま残る。その後、再建された玄関、大書院とともに江戸時代の面影をとどめ、一般公開されている。国の指定史跡。



☎☎☎は柏原歴史民俗資料館(田ステ女記念館)と同じ(P68参照) ※柏原歴史民俗資料館入館券で入場可